

新たな学びスタイル 鹿屋女子高校



4月に新校舎での授業がスタートした市立鹿屋女子高等学校は、多目的に活用できる「なのはなホール」をはじめ、機能的な教室や交流スペースなど、生徒の皆さんがより快適に充実した高校生活を過ごせる環境が整備されました。今回は、県内公立高校トップクラスの充実したICT環境と、地域の人材を活用した総合選択制の特色ある学習内容について紹介します。

市教育総務課 Tel.0994-31-1136 市立鹿屋女子高等学校 Tel.0994-43-2584

ICT教育で 学びを深める!



タブレット 1人1台体制

全学年に電子黒板を配備し授業で活用。生徒一人ひとりにタブレットが配備され、新校舎では全館無線で接続が可能です。授業での活用や校内のお気に入りの場所、休み時間などにも利用でき、これから幅広い学習に役立てられるようになります。

1人1台は便利!

疑問に思っていることをすぐに調べることができ、すごく便利です。これからいろんな事を調べて知識を増やしたいです。



総合選択制で 学びを広げる!



それぞれの夢に近づく カリキュラム

女子高には、普通科、情報ビジネス科、生活科学科の3つの学科があります。どの学科でも看護師や保育士を目指したり、大学進学を目指すことができます。令和2年度からは、3学科での学びにプラスしてさらに、「総合選択制」が始まりました。総合選択制は、所属する学科に関係なく、全15科目の中から自由に選択して受講することができます。興味のある分野や、将来の目標に合わせて選択できるので、進路の幅や自身の可能性が広がります。

新校舎で 学びを楽しむ!



「交流スペース」を利用したそばん学習



学科に関係なく選択できる!

女子高オリジナル

地域の人材が講師に

市立ならではの取り組みとして、総合選択制では、様々な分野で活躍する地域の人材を講師に招き、より実践的で専門的な授業の充実を図ります。

【講師の例】
歯科衛生士、栄養士、税理士、パティシエ、デザイナー、美容師、介護福祉士 など

全15科目

総合選択制
スポーツ
健康学
家庭科探究
看護医療
医療事務
アプリ開発 など



次のステップへ

文理探究

大学進学を目指しているため文理探究を選択。身近な人から看護師の仕事を知り、将来は看護師になりたいと考えています。これからいろんなことを学んでいきたいです。



アクティブイングリッシュ

これまでの英語は書くことが多かったのですが、アクティブイングリッシュを学び、日常会話を覚え上手に話せるようになって、いろんな国の人たちと会話をしてみたいです。



私はこれを選択!



多目的に利用できる「なのはなホール」

